

福祉サービス第三者評価結果

事業所名	社会福祉法人 別府永生会 永生会母子ホーム
------	--------------------------

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

令和4年11月19日

③事業者情報

名称：社会福祉法人 別府永生会 永生会母子ホーム	種別：母子生活支援施設
代表者氏名：理事長 永見愛治	定員（利用人数）20名（14名）
所在地：〒874-0932 別府市野口中町14番26号 TEL：0977-26-2355	

④総評

◇評価の高い点

【施設経営をとりまく環境と経営状況が明確に把握・分析されている。】

全国母子支援施設協議会、県母子支援施設協議会からの情報により、社会福祉事業全体の動向について把握することや大分県社会的養育推進計画の理解する取組を行っている。法人が位置する地域での特徴や変化については、児童相談所、医療・保健・福祉の関係機関からの情報、小地域の情報については、民生委員・児童委員、教育センター、小・中学校連絡会から情報を把握、分析を行っている。経営状況については、毎月「永生会母子ホーム概要」を作成し、支援状況等について詳細に把握・分析されている。

【施設として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。】

利用者に関する社会資源については、医療・保健・福祉・教育関係機関等をリスト化している。会議計画には、児童相談所、学校、要保護児童対策協議会等の関係機関との定期的な会議や連絡会の日程が示されている。事業計画に「退所後の支援計画を策定し実行する」と文書化し、退所前アンケート実施の上、医療・保健・福祉・就労支援機関等の関係機関とネットワーク化を図り、退所者アフターケア計画・アフターケア会議を開催し協働して取り組む体制を確立している。アウトリーチによるアフターケアは、13ケースの支援を行っている。

【支援の内容や措置変更、地域・家庭への移行等にあたり支援の継続性に配慮した対応を行っている。】

「施設退所前アンケート」を実施し、地域・家庭への移行にあたってのお困りごとや不安内容の情報収集・把握・整理を行い、関係機関と協議を実施し退所後の支援計画を策定し、アウトリーチによる継続性に配慮した支援に取り組んでいる。

【母親と子どもが安定した生活を送ることができるよう、退所後の支援を行っている。】

事業計画に「退所後の支援計画を策定し実行する」と文書化し、退所前アンケート実施の上、医療・保健・福祉・就労支援機関等の関係機関とネットワーク化を図り、退所者アフターケア計画・アフターケア会議を開催し協働して取り組む体制を確立している。

【子どもの年齢・発達段階に応じて、性についての正しい知識を得る機会を設け、思いやりの心を育む支援を行っている。】

初経教育など子どもの年齢や発達段階に応じた助産師による性教育を行っており、性についての正しい知識を得るための取り組みがなされている。

◇改善を求められる点

特になし

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

4回目の受審になりますが、前回受審からの改善点や取組を高く評価して頂きありがとうございました。

今後は、記録のデジタル化を更に整備し、より良い利用者支援を心がけて参ります。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）